

## ～ひとつの花から考える、自然の未来～ ハナハタザオが咲き始めました

国営ひたち海浜公園の「砂丘エリア」では、小さな紅紫色の花が魅力のハナハタザオが咲いています。ハナハタザオは絶滅が危惧される植物で、環境省レッドリスト（2020）・茨城県版レッドデータブック（2012）では絶滅危惧Ⅰ類に指定されています。ガイドツアーでは、公園のボランティア「野生植物パートナー」がハナハタザオをはじめ、スカシユリやカワラサイコ、ノアズキなどの砂丘に生育している希少な植物の自生地等をご案内します。



撮影/2025年6月5日

### ◆ハナハタザオとは

ハナハタザオは山地や海岸の砂地などに自生するアブラナ科の植物で、「旗竿のように1本茎で立ち、きれいな花を咲かせること」が名前の由来とされています。高さは15～50cm、直径1cmほどの紅紫色の花を咲かせます。主な自生地は、茨城県、山梨県、熊本県などで、ごく近い将来、野生での絶滅の危険性が極めて高い希少な植物とされています。

【ハナハタザオ】 ■分 類/アブラナ科ハナハタザオ属 開花時期/6月上旬～7月中旬 場 所/砂丘エリア

### ◆保全を行うパークパートナーの存在

ひたち海浜公園では、絶滅が危惧されるハナハタザオの保護・増殖を目的に、公園のボランティア「野生植物パートナー」との協働で保全活動を行っています。6月に株数調査を行い、9月に採種。10月～4月で苗を育て、5月に砂丘エリアへ定植。これらの作業の実施状況を細かに記録しています。

「野生植物パートナー」は、希少植物の開花株数調査や圃場での育成、増殖活動など、年間を通して希少な動植物が生息・生育する砂丘環境を守る活動をしています。

### ◆特別なガイドツアーを開催！

ハナハタザオの開花期にあわせ、野生植物パートナーによる特別ガイドツアーを開催します。砂丘エリアに咲く希少な植物を実際に見ながら、植物と環境のつながり、保全の取り組みについて、わかりやすく解説します。

【ハナハタザオガイドツアー】

日 時/6月8日(日)・15日(日) 10:00～11:30 場 所/砂丘エリア 受 付/当日受付(海浜口・風のゲート)  
参加費/無 料 定 員/20名 雨 天/中止 協 力/野生植物パートナー



群生するハナハタザオ (2024年6月2日撮影)



除草作業の様子 (2024年5月16日撮影)



ガイドツアーの様子 (2024年6月9日撮影)

#### Information

みはらしの丘では、コキアの植え付け準備が始まりました。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 服部・渡邊  
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339  
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

<https://hitachikaihin.jp>